

産後ケア事業 のご案内

授乳がうまく
いかない

話を
聞いてほしい

ゆっくり
休みたい

赤ちゃんの
体重が
増えない

寝不足

産後ケア事業では、出産後のお母さんや赤ちゃんの心身のケアや育児サポートを行います。

対象者

本山町に住民票のある産後1年未満のお母さんと赤ちゃんで下記のいずれかに該当する方

- ・産後の日常生活や育児について助言や支援を受けたい方
- ・育児不安がある方
- ・体調不良のある方

利用 方法

ご利用を希望する方は、本山町健康福祉課にて利用申請が必要です。申請は妊娠中からできます。

事業の内容

訪問型

保健師と助産師が家庭訪問を行い、以下の相談や助言、ケアを行います。

- ・お母さんの体調について
- ・育児について
- ・授乳やミルク哺乳の方法
- ・乳房や身体のケア

利用回数制限なし。
利用料無料。

通所型 (デイサービス)

二区コミュニティーセンターにて、助産師と保育士を配置し以下の内容のデイを行います。

- ・訪問型の内容（相談や助言、ケア）
 - ・昼食をとる、仮眠を取る機会の提供
- ※詳しい内容やデイの流れについては別紙1、2をご参照ください。

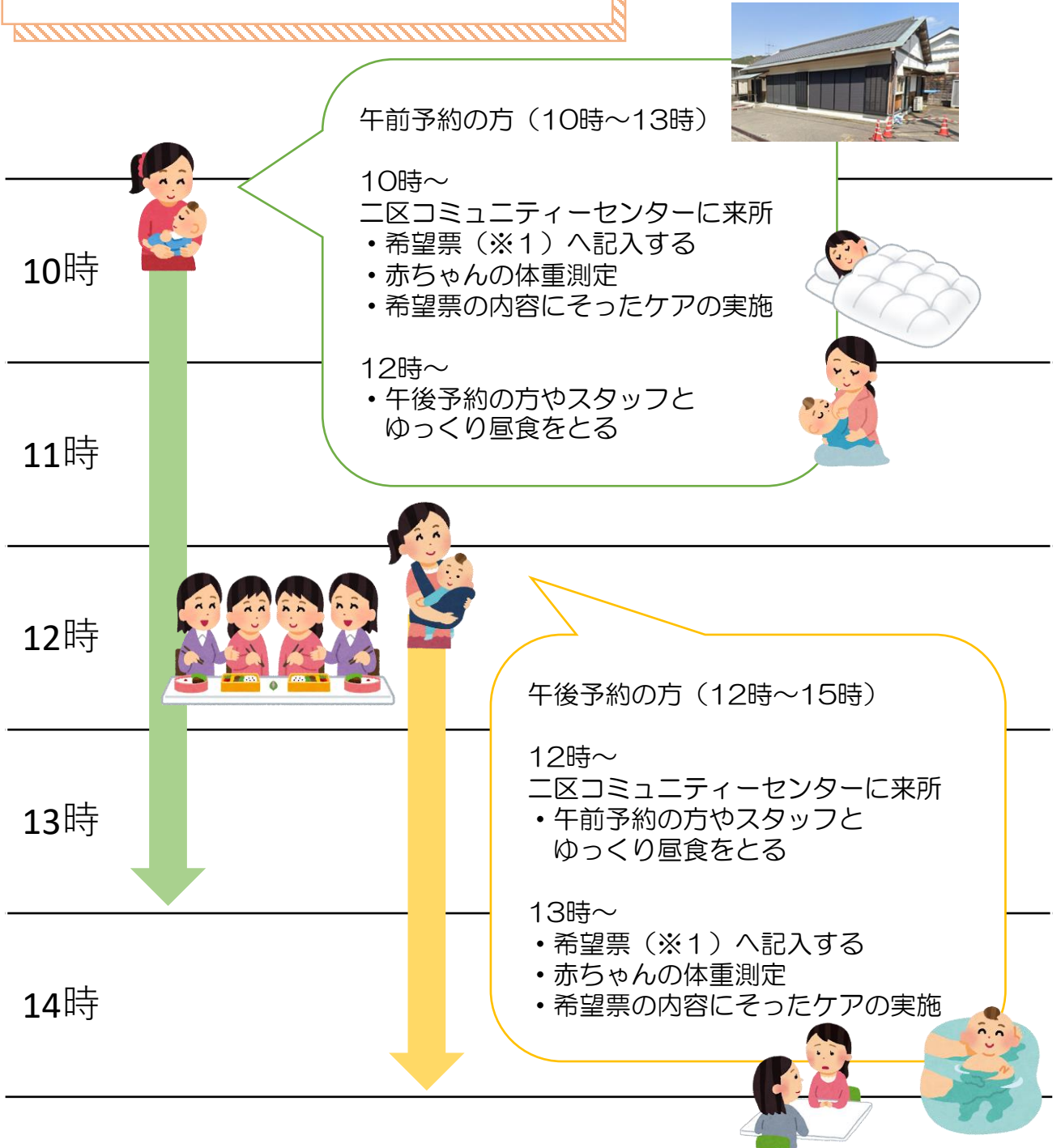
利用回数制限はありませんが、利用希望人数によってご相談させていただく場合があります。利用料無料。昼食希望の方はお弁当代（500～600円程度）が必要です。

お問い合わせ先

本山町健康福祉課

電話：0887-70-1060

産後ケアデイの流れ（例）



※1 希望票（書き方の例）

項目		(例)
希望すること	布団で寝たい	○
	乳房マッサージを受けたい	○
	身体のマッサージを受けたい	
	沐浴してほしい	○
	その他（ ）	
聞きたいこと	お母さんの身体について	
	授乳について	○
	抱っこや抱っこ紐について	○
	オムツ交換について	
	子どものスキンケアについて	
	沐浴について	
	上の子どもについて	
	その他（ ）	

持参する物

- ・母子健康手帳
- ・ミルク等のお子さんのお世話に必要な物
- ・お母さんの飲み物
- ・お弁当（500円～600円）もしくはお昼ご飯

★お湯や紙コップは準備できますので必要時はお声がけください。

スタッフ紹介

私たちが担当しています

助産師
細川真利さん

保育士
澤田和恵さん

地図

本山保育所から南へ道なりに
約200mほど進んだ所に
二区コミュニティーセンター
があります。



センター内の紹介やお弁当について



ふすまを挟んで奥の部屋に布団を用意しています。
仮眠の際は、手前の部屋で保育士さんに
子どもさんを預かってもらう事ができます。

手前の部屋は、お話を聞いたり
子どもさんの体重測定や
昼食をとるスペースです。

昼食を希望された方には「喫茶トモエ」の
お弁当をご用意します。
お弁当は日替わりで<500円>と<600円>
の2種類があり、<600円>の方が量が多く
ボリュームミーです。

